

博物館 ニュース

徳島県立博物館

No.108

享保の改革を主導した将軍

徳川吉宗



徳川吉宗像（公益財団法人徳川記念財団蔵）

江戸幕府8代将軍の徳川吉宗（1684～1751）は、曾祖父にあたる徳川家康による政治を理想とし、幕府権威を高めるとともに、財政の再建や法典の整備などを行いました。吉宗による一連の政策は、「享保の改革」と呼ばれています。

徳島県立博物館では、2017年10月14日から11月19日まで、企画展「江戸幕府と徳島藩一幕藩制改革からみる江戸時代一」において、改革を主導した人物の肖像画や関連する古文書などを展示します。

（歴史担当：松永友和）

江戸幕府と徳島藩

—幕藩制改革からみる江戸時代—

江戸幕府による政治改革は、享保の改革、寛政の改革、天保の改革のいわゆる「三大改革」が広く知られています。改革では、幕府権威を高めるとともに、幕藩制国家の体制的危機を克服するため、様々な政策が実施されました。一方、徳島藩においても幕府と同様、政治改革はくり返し行われました。

この企画展では、改革を主導した人物の肖像画や関連する古文書など、約100点を通して、江戸時代における政治・社会の様相を紹介します。

- 主催 徳島県立博物館
- 特別協力 関西大学 首都大学東京
- 会期 平成29年**10月14日(土)**
~11月19日(日) 月曜日休館
- 会場 徳島県立博物館 企画展示室 (1階)
- 観覧料 一般200円、高校・大学生100円、小・中学校50円
○各種減免あり

展示構成

I 江戸幕府の改革

- 1 徳川吉宗と享保の改革
- 2 田沼時代と寛政の改革
- 3 大塩の乱と天保の改革

II 徳島藩の改革

- 1 蜂須賀重喜と宝暦・明和の改革
- 2 蜂須賀治昭と寛政の改革
- 3 蜂須賀斉昌・斉裕と幕府

記念講演会

近世後期の政治と社会

- ◆講師 藤田 覚 氏 (東京大学名誉教授)
- ◆日時 平成29年11月12日 (日)
13:30~15:00
- ◆会場 文化の森イベントホール (1階)
- ◆備考 参加無料、事前申込み不要

展示解説

- ◆日時 10月15日、10月29日
11月5日、11月19日 (いずれも日曜日)
14:00~15:00
- ◆会場 博物館企画展示室 (1階)
- ◆備考 観覧料が必要



東照宮御影 九月十七日拝礼 伝狩野探幽筆
(徳川家康像) (公益財団法人徳川記念財団蔵)



田沼意次像 (牧之原市史料館蔵)



松平定信像 (鎮国守國神社蔵)



水野忠邦像 (首都大学東京図書館蔵)